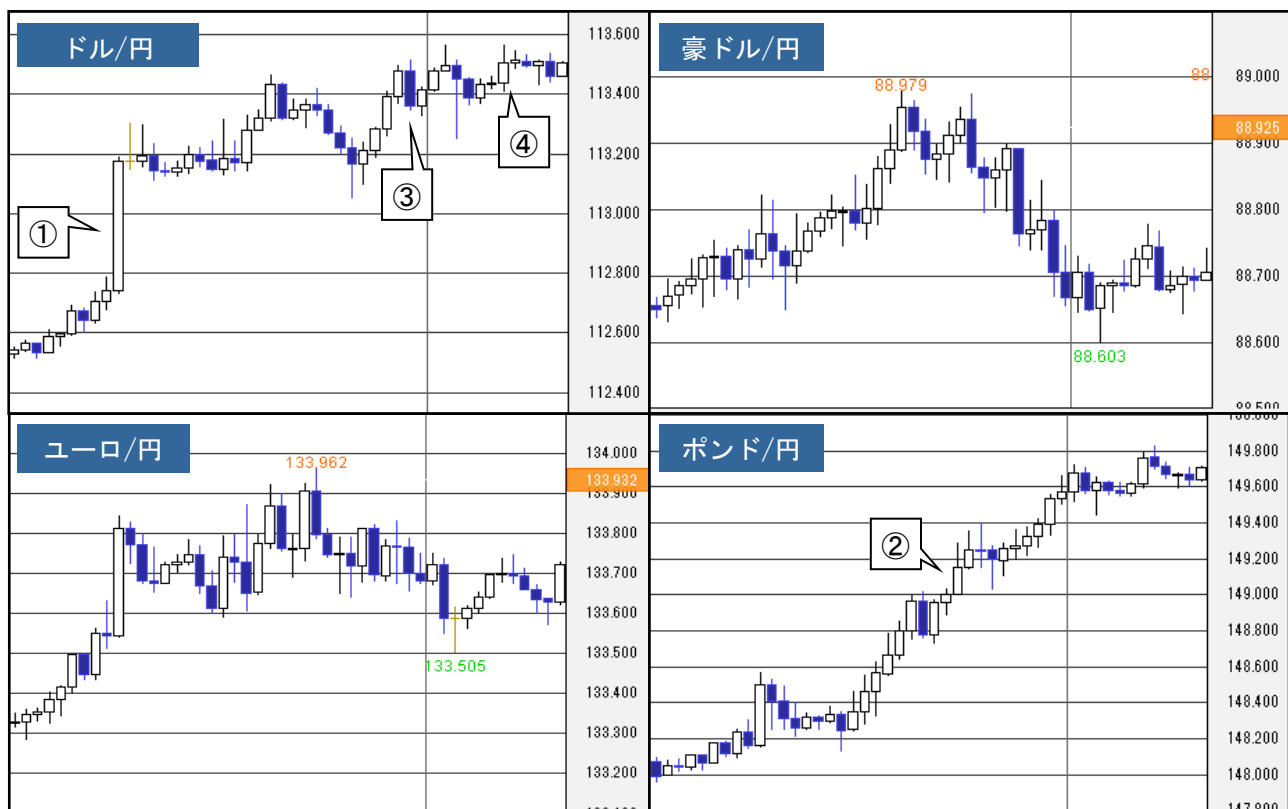


10月23日(月曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## 衆院選は自・公圧勝

### 20日(金)の為替相場



期間：20日(金)午前6時10分～21日(土)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 米上院が2018年度の予算決議案を可決したと伝わるとドル買いが活発化。これで上院の過半数を握る共和党が単独で税制改革法案を通過させる環境が整ったとの見方が広がった。
- ② メイ英首相が「英とEUはブレグジット交渉の進展に向けて、共同で働くべき」「ブレグジット交渉について楽観的に見ている」と述べた事を受けてポンド買いが強まる場面があった。
- ③ 米9月中古住宅販売件数は539万件と市場予想(530万件)に反して前回(535万件)から増加したが、ドルの反応は限られた。
- ④ トランプ米大統領は米連邦準備制度理事会(FRB)の次期議長人事について、「テイラー氏、パウエル氏の両名は非常に有能」「テイラー氏、パウエル氏両名のFRB入りも選択肢」「イエレン氏については非常に好感を持っている」「FRB議長人事については間もなく決定するつもり」などと述べた。

20日(金)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
21457.64 △9.12	5906.988 △10.859	3378.648 △8.476	7523.23 △0.19	12991.28 △1.18
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
23328.63 △165.59	0.0750% △0.0080	2.779% △0.016	1.331% △0.052	0.452% △0.058
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.5763% △0.0459	2.3845% △0.0667	51.47 △0.18	1280.50 ▼9.50	

外為注文情報(ドル/円)

Sell	Rate	Buy
■	114.50	□□
■	114.45	□
■	114.40	□□
■	114.35	□□
■	114.30	□□
■	114.25	□□
■	114.20	□□
■	114.15	□□
■	114.10	□□
■	114.05	□□
■	114.00	□□
■	113.95	□□
■	113.90	□□
■	113.85	□□
■	113.80	□□
■	113.75	□□
■	113.70	□□
■	113.65	□□
■	113.60	□□
■	113.55	□□
■	113.50	□□

本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	113.200-114.600	133.300-134.800	88.500-89.500	149.600-151.300

【ドル/円】

22日に行われた衆院選で自民・公明の与党が3分の2以上の議席を獲得し、与党が圧勝した事を受けて安倍首相の続投が確定的となった。野党分裂の影響が大きかったとはいえ、海外投資家の目には、先進国の中で日本が最も政局が安定している国に映るだろう。アベノミクスと日銀の大規模緩和が継続するとの見方と相まって円安要因になりそうだ。もっとも、与党勝利はある程度織り込み済みであったとも言える。これだけでドル/円が114円台半ばの強い抵抗ゾーンを突破するのは難しいかもしれない。まずは、15連騰が懸かる日経平均株価の動向が注目されよう。その後、市場の関心は米連邦準備制度理事会(FRB)の議長人事やトランプ政権の税制改革案へと次第に戻って行こう。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
10/23(月)	14:00	○	(日) 安倍首相、記者会見	--	--
	16:00		(ユーロ圏) プラートECB理事、講演	--	--
	18:00		(ユーロ圏) 2016年政府債務(対GDP比)	+89.2%	--
	23:00		(ユーロ圏) 10月消費者信頼感・速報	-1.2	-1.1

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご承願いたします。